

プラクティスドイツ語 II

科目ナンバリング GER-114
必修 1単位

ニッケル フランク

1. 授業の概要(ねらい)

テーマごとに基本的な語彙や表現を身につけ、文法知識の取得を目指します。ドイツ語の入門と基礎固めをしながら「話す」、「聞く」、「読む」、「書く」のそれぞれの能力をバランス良く獲得することを目標とします。

2. 授業の到達目標

様々な場面(挨拶、喫茶店、都市の紹介、アボをとる、道案内など)やテーマ(職業、休暇)におけるドイツ語の表現をマスターできるようにします。

3. 成績評価の方法および基準

平常点(週ごとの宿題(だいたい14回分)): 30%、各課の中間テスト(だいたい6枚): 30%、学期末口頭試験: 40%)。最終的な成績は、クラスへの積極的な参加によって、丸くなったり小さくなったりします。欠席は最大5回まで認められます。授業開始から10分以降遅れると遅刻、30分以上遅れた場合は欠席とみなされます。

4. 教科書・参考文献

教科書

Hilpert, Silke Schritte international Neu 2. Deutsch als Fremdsprache / Kursbuch & Schritte international Neu 3. Deutsch als Fremdsprache / Kursbuch Hueber Verlag

5. 準備学修の内容

授業について行くため、毎日単語の勉強は絶対に必要です。出来るだけ同級生とドイツ語を使うことも役に立ちます。週間、宿題を提出のは合格に前提条件です。

6. その他履修上の注意事項

この授業は「プラクティスI/II」と「会話III/IV」とつながっているため、履修登録の際にご注意下さい。この授業の対象者はドイツ語コースの学生のみです。その他の学科の学生は「国際コミュニケーション」の授業を履修して下さい。無断欠席3回を超えると、成績評価対象外となります。

7. 授業内容

- 【第1回】 交通: 禁止なものや許可なものについて話す
- 【第2回】 健康: 健康の指示を理解する、アドバイスをあげる
- 【第3回】 都市: 地名表示をする、場所や方向を挙げる
- 【第4回】 サービス: 丁寧に願いや要求する、留守メッセージを言葉で表現する
- 【第5回】 衣服: 衣服に対する偏愛や判断を述べる
- 【第6回】 祭り: 人について話す、相談をあげる
- 【第7回】 到着: 日常出来事を伝える
- 【第8回】 我が家: 依頼をする
- 【第9回】 食事: 家庭器具を命名する
- 【第10回】 仕事の会話: 相談をあげる
- 【第11回】 スポーツ: 興味を示す
- 【第12回】 職業訓練: 強調に意見を述べ
- 【第13回】 ※13回に際して、この部分がLMSで実施予定です。
プレゼント: 願いや推薦を表現する
- 【第14回】 週末: 対立を表現する
- 【第15回】 まとめと試験